





タイプ1型 設置例





申し込み用 QRコード

100Wパネル設置例



NPO法人 ZSVN マイ発電所プロジェクト申し込み表(メール) お名前 人数 名 ご住所 電話: メール: 申し込み区分 ① 購入(WS参加) ② 受講のみ ③ 見学(500円)

申し込み締め切り:2025年 月 日(曜日)

ZSVNメルアド:zama.myhatuden@gmail.com お預かりした個人情報は、当企画以外には使用しません。

① の会場: 小田急線相武台前駅南口 徒歩7分 相武台2丁目43-10 LINKS

NPO法人 ざま災害ボランティアネットワーク

電気も自分で作りませんか?

災害は、あなたのすぐ隣にいますよ!!



特定非営利活動法人

とうしい ざまが書ポランティアネットワーク

共催:公益社団法人SL災害ボランティアネットワーク

SLかながわネットワーク

後援: 座間市

連絡: zama.myhatuden@gmail.com

「電気も自助」無理のない範囲で

災害時の「我が家の専用電力」を確保しよう!!

2024年1月能登半島を震源とするM7.6の地震が起きました。被災地では「水」、「電気」が途絶し多くの方々が苦しんでいました。主な地区の電気は1か月程度で復旧するようです。災害時、生活用水と常用電力はどこからも支援が来ません。復旧工事を待つだけです。



災害の備えの順序は、①トイレ、②飲用水、③食料 そして、④情報・灯りを確保するための「電気」も 「自助」の範囲で考えなければならないと思います。

地球はあらゆる面で活動期に入ったと思われます。今までにない雨や雪の降りかた、異常な夏場の気温の上昇の変化がそれを示しています。各地で起きている火山の噴火。地球上で起きる地震の20%は我が国の周辺で起きています。政府も、南海トラフ巨大地震の発生確率を引き上げました。北方4島でから三陸、宮城、福島、茨城、千葉沿岸部に強い警戒感を持って注視しています。今回の能登半島地域も2007年の地震以後、断続的に群発地震が続いてきました。

首都圏では「大正関東大震災(1923年)」から100年を超えてしまいました。

この災害による神奈川県の被害は東京府以上でした。しかし、東京の火災旋風の被害の陰に隠れてしまって、県内の被害が正しく伝わらない部分がありました。

過去の、災害史をみると巨大地震と巨大地震の間にはマグニチュード7クラスの地震が周期的に起きていることはよく知られています。いま、私たちが備えなければならない地震は、「首都南部直下地震」です。もし、この地震が起きたら首都圏域の多くの地点で「震度6クラス」の揺れに襲われるとされており、その30年発生確率も見直されました。

その時、皆さんの「家の電気」のことを考えたことはありますか?

首都が襲われれば、初動期の対応として「人・金・もの・情報」は皆、首都へ集まり、 衛星市町への救援は、私たちが考えている以上に遅れます。

エレベーターも動かなくなります。オール家電の家や、マンションではどうなるでしょう? 介護に必要な機器類も使えなくなります。通電火災を避けるために、個別にチェックしながらの復旧作業、簡単には進みません。無論、給排水にも支障が出てきます。これらは、あなたの家族に関係することなのです。現役で働いている方は、自宅へ戻ってこられなくなる危険性もあるのです。

自分の手で作る「マイ発電所PT」に参加しませんか?

もし、電気が無くなったら"スマホ世代"は耐えられなくなります。頼みの綱のLINE、Facebook、X(旧Twitter)、インスタグラムも使えなくなる恐れがあります。

私たちの、「マイ発電所PT」は、①「電気の基礎」を学び、②「災害時、自分の家が必要とする電気の量」を考え、③「太陽光蓄電」のキットを組み立てるまさしく、生き延びるための「自助活動」に取り組むものです。特殊な工具などは主催者が提供します。









I コースの開催スケジュール(2025年)

①基礎編:「電気の基礎を学ぼう」 3月30日(日)9時30分から11時30分 ②応用編:「我が家の電気の量は?」4月13日(日)9時30分から11時30分 ③組み立て編:「自分の手で組み立てよう」5月18日(日)9時30分から12時

★会場:①は相武台前駅南口「コミュニティ・カフェLINKS」、②③は回目サニープレイス座間3階の研修室及び会議室です。①の会場の場所は裏面をご覧ください。②③の会場は座間市役所隣です。(駐車場は市役所駐車場をお使いください。)

II 機器選択タイプ

①小容量·長寿命タイプ スマホ充電、LED電灯照明、低消費電力家電を使う

②中容量タイプ 上記のほか家電機器も動かせる中容量タイプ

③ 大容量高機能タイプ 短時間だが電子レンジも動かすことが出来るタイプ

①の小容量・長寿命タイプの概要タイプの諸元(性能)

蓄電容量: 510Wh、太陽光パネル50W(100Wも可能)

出力: 交流300W、DC12V-240W、USB(5V-2A)×6ポート

使用可能例: 《灯り》 LEDランタン(3W~5W)を100時間点灯 《情報》 20Whのスマートフォンを20回充電可能

《暖房》電気毛布"中"で12時間程度使用可能

★費用・概算は、セミナー2回と機器代+組み立て指導料を含めて約6万5千円です。 ((パネル・格納ケース・標準設備設置条件)、セミナー受講料:3千円(2回)